

日本大学では、FD 活動に学生の声を反映させながら教育力の向上を目指すべく、平成 25 年度より、16 学部 95 学科、短期大学部 4 学科、通信教育部を対象に学生・教員・職員の代表が一堂に会して学生 FD や本学の教育について理解を深め、気軽な雰囲気の中で語り合う「日本大学 学生 FD CHAmmit (ちゃみっと)」を開催しております。全学規模のイベントとなっており、例年、各学部等から 200 名以上の参加者を得て開催しております。令和 2 年度及び令和 3 年度は、コロナ禍の影響により、オンライン (Zoom) 開催いたしました。第 11 回目となる令和 5 年度は、4 年ぶりに完全対面方式で実施しました。

「あなたにとって大学とは何ですか」という昨年度のテーマを踏襲した上で、ChatGPT などの新しい技術が登場したアフターコロナの今だからこそ、大学で学ぶ意義等を話し合い、自身が思い描いた大学生活の理想と現実のギャップについて、意見を出し合いました。それらを踏まえ、最終的に「理想の学部にするための提案」「日大教育の未来のビジョン」を提案書として作成しました。

学生からの提案を受けて、効果的な教育改善の実現に繋がるよう、医学部において学生との協議の場を設け、学生・教員・職員の三者で協議した上で「学生への回答書」を作成いたしましたので、御覧いただきますようお願いいたします。

今後も医学部では、教育の質の改善について検討を重ね、より良い教育環境づくりに努めていきます。

令和5年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく学生への回答書

【医学部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和5年 10月18日(水)・11月15日(水) 12月13日(水)・1月17日(水)	医学部では、協議の場について月1回開催の学生生活委員会に学生が参加する機会を設けており、教員とクラス委員の学生、翠心会の学生が協議を行っています。年1回開催される教職員学生懇談会では、より良い学生生活を過ごすために、学生からの提案事項が提出され検討を行っています。また、月1回開催の学務委員会へ学生が参加し、カリキュラム等の学務事項について意見交換が可能となっています。

2 医学部から学生へのメッセージ

医学部では、学生の皆さんの希望や提案を尊重しながら、様々な変革を行っています。対面の授業も再開され、皆さんとの直接の対話を重視した講義・実習を行っています。

3 学部提案書の対応について

「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
① 授業について				
授業の順番などについて、学生がカリキュラム策定に関われるようにしてほしい	○			月1回開催の学務委員会へクラス委員の学生が参加し、教員とカリキュラム等の学務事項について意見交換が可能となっております。
授業で研究や学会発表などを進められた際に経済的支援が欲しい	○			医学部と同窓会が支援を行う事になりました。詳細は学生課へお問合せください。
② 設備等について				
学生が自由に集まって、学習に関して意見交換できる場所が欲しい			○	グループ学習や意見交換をできる場を増設するよう現在検討中です。
講堂や実験室の空調が効かない事があり学修に支障が出ているので修理してほしい	○			不具合のある空調機は順次修理を行っております。
プロジェクターや音響機器の不調で授業が見えづらかったり、聞きづらいので入れ替えて欲しい	○			各講堂のプロジェクターや音響機器ですが、令和6年3月末迄に入れ替え完了予定です。
解剖実習室近くにシャワーがないので、ホルマリンが抜けない。また、解剖実習室の水回りに不調があり安全性に不安がある			○	シャワーは体育館にありますので、活用してください。水回りについては、不調がある場合には都度修繕等の検討を行います。
バリアフリー化が進んでいないので、足を怪我した時など移動が辛い（特に本館）			○	キャンパス整備の中で検討しております。また、記念図書館のトイレを改修し、だれでもトイレを設置する検討を進めております。
図書館で読める雑誌（オンラインジャーナル）や本を増やしてほしい（課題やレポート作成のために最新の論文を読めるようにしてほしい）	○			オンラインジャーナルについては、図書館カウンターにお申し出ください。今後の検討材料とします。なお、所蔵が無い資料は他機関から取り寄せることが可能です。図書については、リクエストサービスを利用してください。柔軟に蔵書の充実を図ります。

※令和6年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。